



# 6がつのおたより

社会福祉法人親和会 末広認定こども園

2020/6/12 発行

一日に何回コロナという言葉聞いたか、思い出せないほど関連情報や報道を見聞きし、みんながにわか評論家になった感があります。

緊急事態宣言が発せられ、テレワークやステイホーム、クラスターなどという新語の洪水や、お互いに感染していないかと疑心暗鬼に陥り、ストレスと戦いながらの生活に、皆さんはどのように工夫され、お過ごしたのでしょうか。

6月はまだ自粛期間中ではありますが、徐々に園児たちが戻り始め、久しぶりに園内が子どもたちの歓声とエネルギーであふれかえっています。

保護者会の皆さまへ

## 夏祭りの中止発表に寄せて



平素は、末広認定こども園の運営に格別のご理解ご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

巻頭でも書いておりますが、私たち誰もが経験したことのない新型コロナウイルスの感染拡大で、保育現場におきましても、昨年まで当たり前のように行ってきたいろいろな行事すべてにおいて見直しが求められています。すでに、感染防止のため、年度当初から各種行事が延期や中止したものもあり、園児や保護者の皆さまにご不便やご心配をおかけしているところですが、この度保護者会から「夏祭り」の中止が発表されたことで、さらに大きな反響が生まれたようです。

そもそも、夏祭りは、保護者会主催のメイン行事で、例年、新年度の保護者会役員の皆さんが、総力を挙げて取り組まれる伝統行事であります。そのイベントを中止するとの判断は、相当困難をともなった決断であったと思います。

いわゆる「三密」を避けるという条件の下で協議を重ねる必要があるという、大きなハンディーが立ちはだかる中で、役員をはじめとする保護者会関係者の皆さんが、時間を捻出し、意見を出し合われたご苦労は、いかばかりであったか想像に難くありません。その上でさらなる園との協議の中、「中止」ありきではなく、あくまでも「こどもファースト」の見地に立ち、リスクを避けて開催できる方策はないかと情報を集め、知恵を出した結果、中止という苦渋の判断となりました。

園といたしましても、一人でも感染者を出してしまいますと、2週間の「閉園」という大きなリスクが伴い、ご利用の皆さまにご迷惑がかかることから、慎重に判断しなければならないと考え、紙面を借りてご理解いただきますよう、お願いする次第です。

今私たちは、新しい価値や生活様式を受容し、安心と安全、さらには輝かしい未来の生活をかけてみんなで理解し、協力し合うことが求められていると思います。どうぞ、ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。



# おたんじょうび おめでとうございます！！

1さいになります \* \* \* \* \* \* \* \* \* \* 日

2さいになります \* \* \* \* \* \* \* \* \* \* 日

\* \* \* \* \* \* \* \* \* \* 日

3さいになります \* \* \* \* \* \* \* \* \* \* 日

4さいになります \* \* \* \* \* \* \* \* \* \* 日

\* \* \* \* \* \* \* \* \* \* 日



5さいになります \* \* \* \* \* \* \* \* \* \* 日

\* \* \* \* \* \* \* \* \* \* 日

\* \* \* \* \* \* \* \* \* \* 日



6さいになります \* \* \* \* \* \* \* \* \* \* 日

\* \* \* \* \* \* \* \* \* \* 日



### 園長日記62 ～夢や希望を忘れないで～

緊急事態宣言が発せられ、特例保育という聞きなれない言葉で「臨時休園」を継続していた園に、久しぶりに、子どもたちの声が響き渡りました。それはコロナ対策によって延期していた「誕生会」が、クラス単位で実施され、4月と5月生まれのお友達が、園児たちによって祝福されたからです。クラスで一人ひとり呼ばれて前に出て、先生の手作りのバースデーカードや絵本、そしてバルーンのトトロなどがプレゼントされた園児は、誕生日がずれていても、少しはにかみながらも嬉しそうでした。その様子を羨ましそうに見ていた2歳児のAちゃんが、「Aちゃんは、赤いトトロがほしいの」と声をかけてきました。「お誕生日はいつ？」とたずねると「〇月〇日」としっかりアピールもできます。しかし、その日が今から何か月も先だったので、「楽しみにまわってね」と、期待でまばゆく輝く目を見つめながら約束しました。この子どもたちが、何の心配もなく誕生日を待ちわびることのできる日が、一日も早く来ることを真剣に祈りました。(裕)